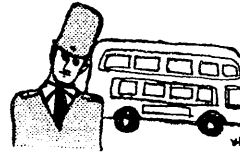


海外だより

WHOのことども—ジュネーブから—

木村正文（国立公衆衛生院衛生人口学部・在ジュネーブ）



建物：今のWHOの建物は1966年5月に約6,250万スイスフランを投じて完成したもので、スイスの建築家 Tschumi の設計になるものです。地下2階地上8階の巨大なボックスがいくつかの支柱にささえられたもので地上2階から7階までが各部門の仕事のためにわりあてられています。これだけでは拡大した事業にたりないので、疫学および行動科学研究部は、“アネックス”という別の建物で仕事をしています。

地上1階には郵便局、銀行、旅行代理店、新聞雑誌店などがあり、それにつづいて図書館があります。

地上8階は食堂、娯楽室などにあてられ、ここからは晴れた日にはレマン湖、モンブラ

ン、サボイ山峰、ジュラ連山を望むことができます。

機構：WHOは3つの機関から成り立っています。1つは世界衛生大会（World Health Assembly・日本語訳はWHO総会）で、これはWHOに参加しているStateの代表で構成されます。第2に執行理事会は24人で構成され、大会の決定や政策を助け、総会の執行機関となります。

第3は事務局で総長、5人の副総長、14の部から成立っています。この中央事務局の外に世界を6つの地域にわけ、それぞれの地域に地域事務局をもうけてあり、さらに国際がん研究機関が国内にとくにもうけられています。

事務局本部はジュネーブにあり、地方事務局は、東南アジア、アメリカ、アフリカ、ヨーロッパ、東地中海、西太平洋の地域にそれぞれ1つづつおかれております。西太平洋地域事務局はマニラにあり、日本もこれに参加しています。中国が参加すると多少地域の構成が変わるかもしれませんが、それは1972年5月の総会で討論されるでしょう。現在WHOの執行理事会で台湾からの代表を認めず、北京政府をただ1つの中国の政府として認めた決議を出しております。

WHOの仕事はWHO大会で決定しますが、このなかには他の国際機関との協力が多分に含まれております。国際連合の開発プログラム、児童基金、世界食糧プログラム、世界人口プログラムなどをはじめ、難民救済機関、国際労働機関、食糧農業機関、ユネスコ、原子力機関、世界銀行などおおよそ人間の生存と健康に関係する種々の機関は、それぞれ基金なり人材なり資材なりを出しあってWHOの仕事を手助けしています。

仕事：WHOの仕事は1946年に61カ国によ

って採択された憲章にもとづいて行なわれます。憲章のなかにはWHOの仕事の目的が明白に記されています。

“すべての人々が最高の健康水準をうること”と。

この目的を達するために国際協力機関として、各国政府の要求にもとづきその行政を助け、急性・慢性、その他の疾病をなくすためのあらゆる事業を援助し、事故を防止し、栄養、環境衛生の改良を推進し、国際間に必要な規則や会議を提案し、研究を推進し、食糧、生物製品、薬剤などの基準を確立するなど多岐にわたる事業を行なうことになっています。

現在中央事務局ではこれに見合うための部があり、

疫学および情報科学研究部
 伝染病部
 家族保健部
 マラリア部
 薬学および中毒学部
 環境保健部
 保健統計部
 公衆衛生行政部

健康保持および増進部
 教育および訓練部
 調整および評価部
 編集レファランズ部
 総務人事部
 予算財政部

があります。

その外に広報部が総長の下に独立してついています。

この部の構成はかなり変化が多く、その事業の変化にともないたえず流動しています。

たとえば健康保持および増進部にはもともと労働保健、栄養、放射線衛生が入っていましたが、それぞれ他部にうつり、現在では歯科保健、精神保健、がん、血管心臓病の4つの課があるのみです。

これらの部の仕事をたすけるために専門助言会議が行政部門としてついています。たとえば

大気汚染
 抗生物質製剤
 細菌性疾患
 生物学的基準

再生産生物学
 がん
 母子保健
 精神保健
 寄生虫
 保健統計

といったような部の活動にもっとも基礎的な助言がえられるような会議が構成されています。

そのほかに専門家会議、科学グループ、作業部会、臨時専門家グループ会合など種々の会議や部会が構成され、これらの助言と勧告にしたがって事業がすすめられて行きます。

予算は1969年の大略では

一般予算	60,645,000	アメリカドル
国連開発プログラム	13,650,000	“
健康増進基金	6,500,000	“
全アメリカ保健機関	17,000,000	“
ユニセフ	20,000,000	“
国際がん研究所	1,750,000	“
WHO 研究プログラム	5,830,000	“
各国政府支出予算	375,000,000	“